



三の間までの連房式登り窯



黒唐津の茶碗



無地唐津と粉引の酒器



「山」の字をくずした窯印



黒唐津徳利



岸田 匠啓  
Masahiro Kishida

1983年静岡県生まれ。大学で西洋美術の勉強をした後、焼き物の世界へ。川上清美師のもとで3年修業した後、開窯・独立。

- 駐車場
- 作業風景見学
- 体験教室
- 要連絡

窯印・作家印▶

# 鳥巢窯

トリ  
ス  
ガマ



自分の味を表現できるデザイナー。

手仕事への興味から唐津での修行を開始。川上清美氏に師事した後に独立。  
「古唐津を手本としながらも、今この現代の中で必然性のある作品をつくりたい」と語る岸田さん。唐津に来て、唐津焼の現代作家との交流が増すにつれて、その作陶姿勢や焼き物の魅力にさらに惹かれ、唐津焼への探求心は膨らんでいく。土臭さを残しながらも、どのように作品を洗練させていくかを日々探求する。  
「ちょっとしたニュアンスの違いで、その場の空気を変えるような作品を作りたい」これからの成長が楽しみな作家の一人だ。



唐津市浜玉町鳥巢 880-1  
TEL.0955-58-2111  
monodialogo@gmail.com